



大正っ子

No. 19

帯広市立大正小学校

Obihiro Taisyou
Elementary School
平成28年 6月10日

HP:<http://www.taisyo.obihiro.ed.jp>

いよいよ第45回大運動会の幕開けです！！

～ 大正っ子が描き切る大パノラマを是非ご覧ください ～

第45回大運動会 テーマ 「負けないぞ！ 勝利の道を かけぬけろ」

～ 大正っ子の一生懸命で直向きな姿を是非,ご覧ください ～

第45回大運動会を成功させるために、2週間以上も前から準備・練習にどの学年も力を合わせて取り組んできました。6年生を中心とするリーダーシップとそれを支えるメンバーシップが描き出す大パノラマが今、姿を見せようとしています。

最上級生である6年生は自らの「おもい」を「かたち」にするため、自らを高め、下級生にもそのエネルギーを注ぎ込む。5年生をはじめ、下級生は、その「おもい」に応えようと必死に6年生の大きな背中を追いかけていく。そして、この積み重ねを通して6年生は「真のリーダー」へと育っていきます。まさに、これこそが連綿と受け継がれてきた「大正っ子」の原点だと私は思っています。

さて、いよいよ体育祭当日を待つばかりとなりました。一人ひとりの児童が、これまでの練習の成果をしっかりと発揮できるよう、明日はゆっくりと休養させてください。また、運動会当日は児童の頑張りに大きな声援をお送りください。どうぞよろしくお願いたします。

写真で綴る運動会練習 ～ 総練習を中心にして ～



赤白ともに6年生を先頭にしての行進。表情にも凜とした表情が備わってきました。

選手宣誓 “力強さが際立ちます！”



プログラム1番はラジオ体操第一

力を合わせて引っ張ります ～ 地の利に左右されない力勝負を期待します ～



大運動会 午前中の華 “赤白応援合戦”

6年生の熱い思いが伝わります

ドーン！！ 太鼓にあわせ、ひととき大きな声が
辺り一面に響き渡る。応援合戦 必見です。

裏面につづく



高学年によるダンス&組体操
一糸乱れぬ動きに釘付けになります。



一つのバトンに思いを託します。
一生懸命な姿に心が動きます



PTA三役、教養部、総務部のみなさんも
総練習すべてをご覧いただきました。
早朝より来校いただきありがとうございました。

大正っ子一人ひとりの思いが交錯する中、運動会という大パノラマは創られていきます。まだまだ完成途中、大正っ子の熱い思いをご覧ください。運動会当日もよろしくお願いいたします。

運動会は、4つのねらいをもって実施しています ～ 子どもの変容を確かなものに ～

これまでお伝えしてきた運動会には、大きく次の4つのねらいがあります。

- 1 体育学習の成果を総合的に発表し、身体の発達と健全な精神の充実を目指す。
- 2 互いに協力して責任を果たすなど、集団意識を高めるとともに規律ある態度を養う。
- 3 児童の自主的な活動を進め、積極的に参加する態度を育てる。
- 4 地域との連携を図り、学校教育に対する理解と協力を得るようにする。

例年と同様に、色ごと、学年ごと、あるいは子どもたち個々が、めあて(目標)をもって運動会に取り組んでいます。もちろん、競技の練習だけではなく、応援練習や係の仕事についても同じようにがんばっています。私たち教職員は、子どもたちが目標に向かって自分なりに、また色別や委員会の仲間と一緒に努力していけるよう、日々の活動を通して励まし、指導してきました。

運動会当日は、全校児童それぞれの思いを体全体を使って表現してくれるものと期待しています。

そして、何よりも大切なことは、運動会を通して学んだことを日常の学校生活に生かしてくれることだと考えています。

以下は、大運動会を迎えるにあたっての思いです・・・(昨年度も同じことを掲載しました)

本校は、全校児童106名、各学年一クラス20名前後とけって大きな学校ではありません。このけって大きくない学校を誰よりも愛情をもって支えていただきたるのが保護者の皆様であり、地域の皆様です。

日々の見守り活動、教育活動に対する学校支援(ボランティア活動等)、さらには熱心なPTA活動などを通して、恵まれた環境が培われており、ありがたいことだと感じています。

この恵まれた環境の中で、大正っ子は心豊かに、そして健やかに育っていけるのだと。また、学校の中に目を移してみても、大きくないことで、全校児童が縦割りで集団を形成することができます。この関わり合いから、学力という物差しだけでは測ることのできない様々な力を身につけることができるのです。

その中核となるのは、最上級生たる6年生です。彼らの大きな背中を見つめながら、下の学年がしっかりとついていく。これこそが、連綿と受け継がれる”大正っ子の原点”だと、大運動会を迎える度に切に感じています。これこそが大正小学校らしさであると。

さて、いよいよ運動会当日を待つばかりとなりました。一人ひとりの児童が、これまでの練習の成果をしっかりと発揮できるよう、明日はゆっくと休養させてください。子どもたちが、一生懸命に取り組む姿は、大きな感動を与えてくれます。今年も保護者の皆様、地域の皆様の温かくも大きなご声援をどうぞよろしくお願いいたします。

6年生から学ぶこと ～ 一生懸命なことは、決して恥ずかしいことではありません。6年生は、何事にも一生懸命に取り組んでくれます。また、1年生をはじめ低学年の面倒をよくみます。このことは、運動会にはじまったことではなく、日々の学校生活全般で見られます。6年生が全校の動きをよく見て、自ら率先して動いてくれる。落ち着いた環境を整えているからこそ、下の学年の子どもたちも落ち着いて学校生活を送ることができています。

～ 一人ひとりの思いを体全体で表現できる運動会にしてくれることを願っています ～